

コロナ・アフターケア外来から診断された加齢性腺機能低下症の1例

当院では、「コロナ・アフターケア外来（CAC外来）」を開設し、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）罹患後の各種症状の診療と研究に取り組んでいます。

この度、COVID-19罹患後に持続する倦怠感に対して精査を行った結果、**加齢性腺機能低下症（LOH症候群・男性更年期障害）**の診断に至った若年男性を経験しました。漢方薬（補中益気湯および十全大補湯）による治療で、倦怠感、重症度スコア（AMSスコア）、血清遊離テストステロン値の改善を認めました（図）。COVID-19罹患後に遷延する症状の中では、倦怠感が最も高いと報告されていますが、こうした患者さんの中に**LOH症候群が潜在し、性腺機能低下が倦怠感の原因になりえること、漢方薬による治療が奏効すること**を初めて明らかにしました。社会問題となっているCOVID-19罹患後の後遺症状の病態解明の足掛かりにしたいと思っております。

